

2016年5月20日(金)、「第5世代モバイル推進フォーラム活動報告 - “白書” 解説 - 」と題して、ARIB主催の第140回 電波利用懇話会が開催された。第5世代モバイル推進フォーラム(5GMF)から4名が登壇し、最新の5GMFの活動概況報告と、これまでの活動成果をまとめた“5GMF白書”について解説をおこなった。

## 第140回 電波利用懇話会 概要報告

■日時: 2016年5月20日(金)14:00~15:30

■場所: 一般社団法人 電波産業会 第1、2、3会議室

■主催: 一般社団法人 電波産業会

■参加者: 講演者:4名、聴講者:約100名

■概要: 懇話会では、第5世代モバイル推進フォーラム(5GMF)から、NTTドコモの中村武宏氏、KDDIの松永彰氏、NTTの佐藤良明氏、NTTの清水敬司氏が登壇し、5GMFの活動概況、白書の概要、5Gに期待されるアプリ及びサービスの考察、通信トラフィックの考察、5Gのキーコンセプト、5Gの要件、ユースシナリオ、周波数、無線・ネットワーク技術など、今回まとめた“白書”の内容について、わかりやすく解説をおこなった。また、懇話会では検討対象となっている周波数候補の確認とその理由など、活発な質疑応答がおこなわれた。なお、本白書は、その要約であるExecutive Summaryと共に、5月30日から5GMFホームページ(<http://5gmf.jp/archives/>)において公開されている。



第140回 電波利用懇話会の様子



中村 武宏氏  
(NTTドコモ)



松永 彰氏  
(KDDI)



佐藤 良明氏  
(NTT)



清水 敬司氏  
(NTT)